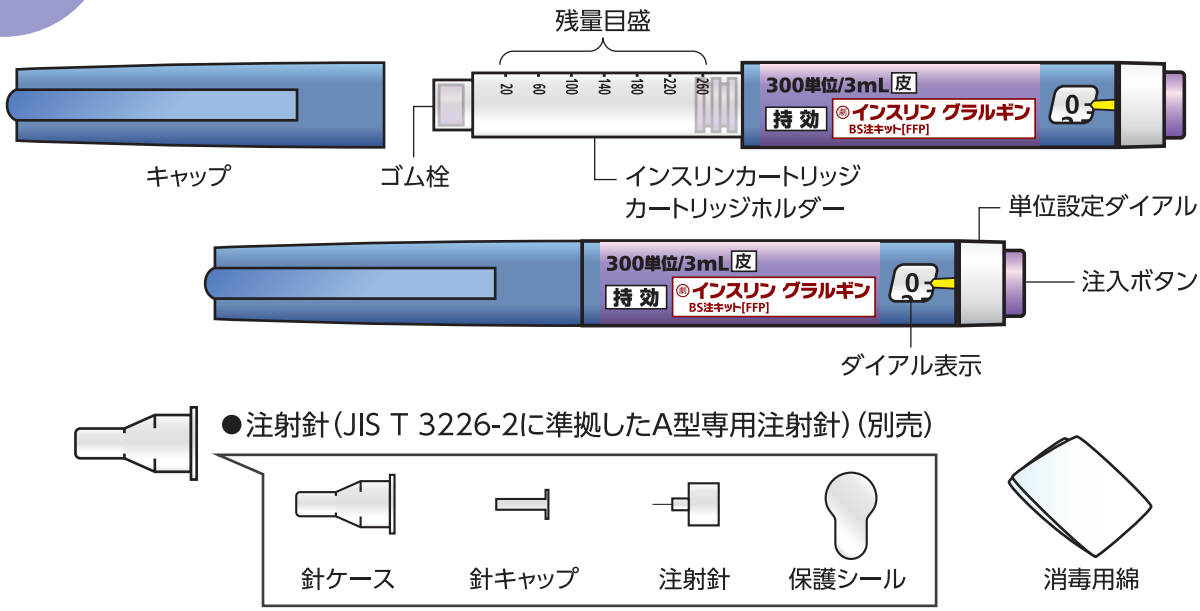
インスリン グラルギンBS注キット「FFP」を正しくお使いいただくために

ー投与のポイントー

監修：新潟薬科大学薬学部臨床薬学教育研究センター センター長・教授 朝倉 俊成 先生

準備するもの

インスリン グラルギンBS注キット「FFP」



インスリン グラルギンBS注キット「FFP」は、あらかじめインスリンが注入器にセットされている使い捨てタイプのインスリンキット製剤です。1～80単位まで1単位きざみで投与量を設定できます。

●使用にあたっての注意

- インスリンカートリッジにひびが入っていたり、無色透明でない場合や浮遊物が見られる場合は使用しないでください。
- 本剤にはJIS T 3226-2に準拠したA型専用注射針を使用してください。
- 注射のたびに、毎回必ず新しい注射針を使用してください。
- 注射する前に、毎回必ず空打ちを行ってください。
- 本剤を他の人と共有しないでください。
- 本剤に添付されている取扱説明書をお読みいただき、主治医の指示に従い、正しくお使いください。

インスリングラルギン BS注サポートダイヤル 0120-403203（受付時間：24時間365日）

FUJIFILM
富士フイルム富山化学株式会社

株式会社 三和化学研究所

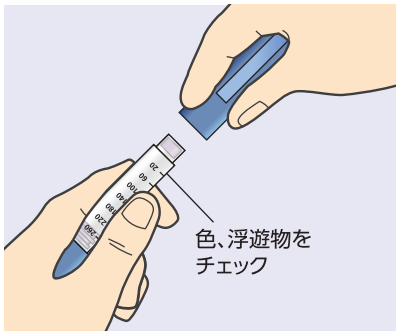
1. 注射針の取り付け

❶製剤を確認する



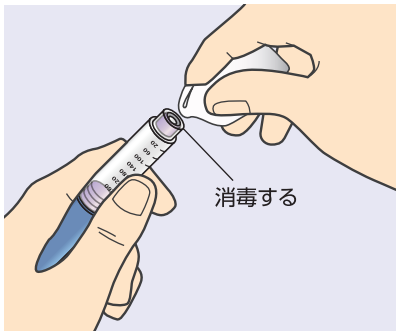
- 使用する製剤が、「インスリン グラルギンBS注キット「FFP」」であることを確認してください。

❷キャップを外す



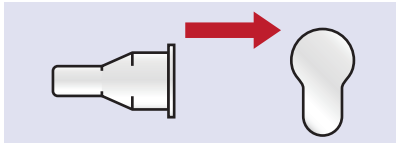
- インスリンカートリッジに傷やひびがないか、インスリンが無色透明でなかったり、浮遊物がないかを確認してください。

❸ゴム栓部を消毒する



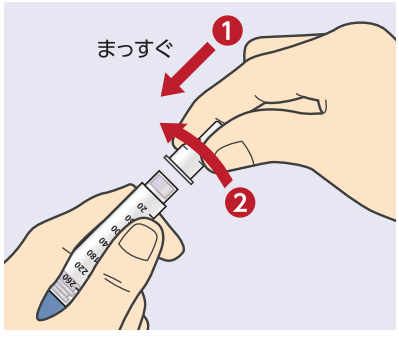
- ゴム栓部が膨らんでいないこと、ゴム栓部からの液漏れがないことを確認してください。

❹注射針の保護シールを外す



- 保護シールをはがす際、内針に触れないように注意してください。

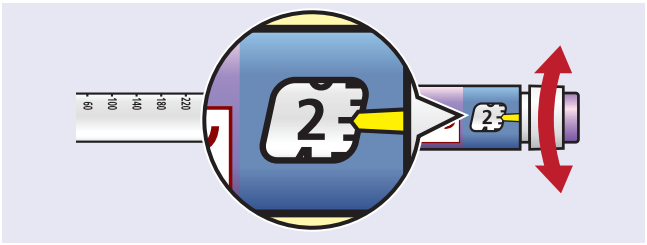
❺注射針を取り付ける



- ゴム栓部に注射針をまっすぐ刺してください❶。
  斜めに刺し込むと注射針を曲げてしまったり、正しい量のインスリンを注射できなくなります。
- 注射針を時計回りに回して❷きちんと取り付けてください。
  確実に取り付けないと液漏れを生じたり、液が出なくなりますので注意してください。

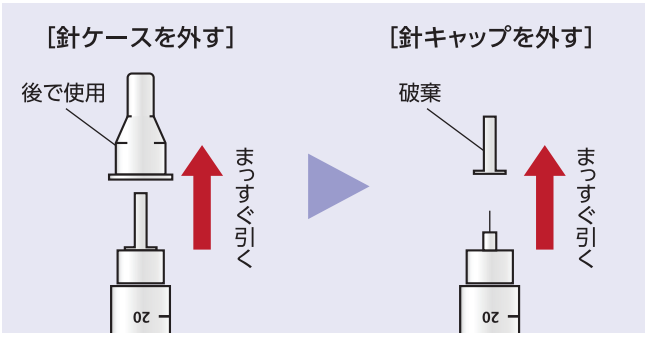
2. 空打ち

❻「2単位」に設定する



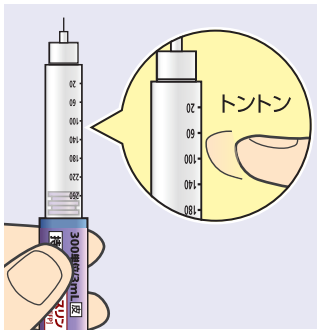
- 単位設定ダイアルを左右に回し、「2単位」に設定してください。
- まだ注入ボタンは押さないでください。

❼針ケースと針キャップを外す



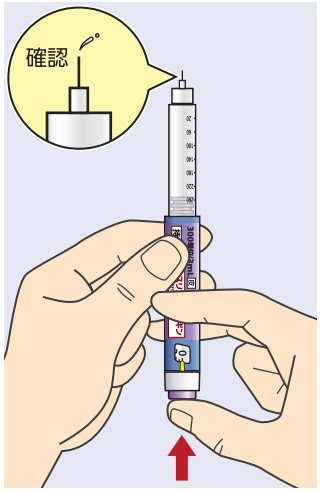
- 針先に注意して針ケースと針キャップをまっすぐ引いて外してください。

❽空気を先端に集める



- 針先を上にして垂直に持ち、空気が先端に集まるように指先で軽くはじいてください。
  ごく小さな気泡が残っていても影響はありません。

❾空打ちを行う



- 注入ボタンをしっかり押し上げ、針先からインスリンが出てくることを確認してください。
- ダイアル表示が「0」になるまで押し込んでください。
- インスリンが出ない場合は、❻❽❾の操作を数回くり返してください。

3. 注射する単位の設定

⑩単位設定ダイアル表示が「0」になっていることを確認する



- ダイアル表示が「0」でない場合は、「0」になるまで注入ボタンを押してください。

⑪注射する単位を設定する

指定された単位に設定してください。

例）12単位の場合　設定単位が偶数の場合は、数字に合わせてください



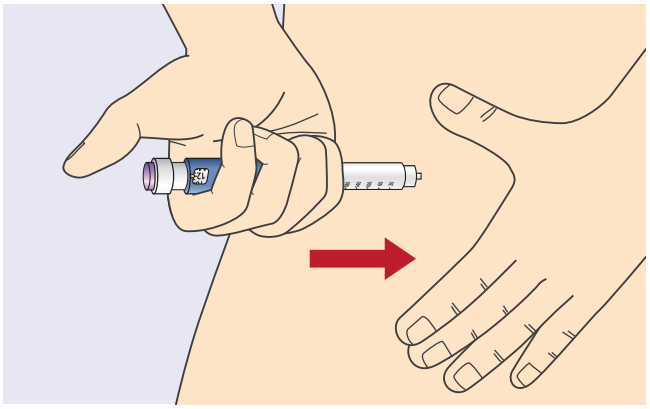
例）5単位の場合　設定単位が奇数の場合は、目盛に合わせてください



- 単位設定ダイアルを回して注射する単位を設定してください。
- 単位設定ダイアルが止まったら、それ以上、無理に回さないでください。
  残量が設定単位に満たない場合、それ以上ダイアルは動きません。次の①または②を行ってください。
  ①新しい注入器に交換し、空打ちした後、注射する単位を設定して注射してください。
  ②残量分を注射した後、新しい注入器に交換し、空打ちした後、不足分を追加で注射してください。

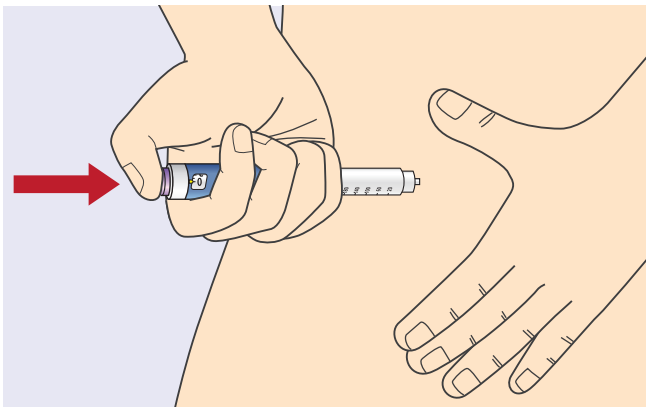
4. 注射

⑫注射する部位を消毒して皮膚にまっすぐに刺す



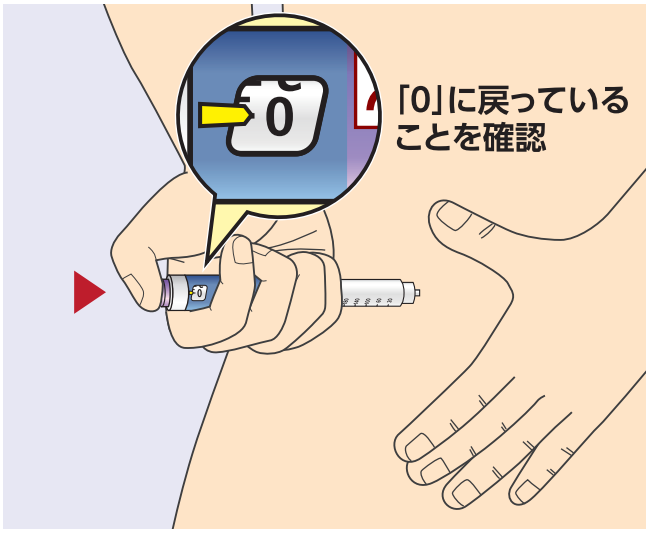
- 注射部位をつまむかどうか、また、注射針の刺し方は主治医の先生の指示に従ってください。

⑬注入ボタンを押す



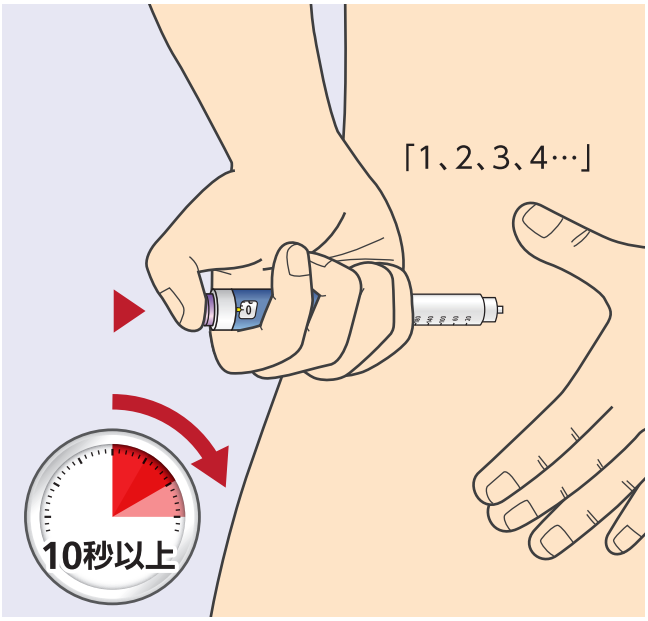
- 注入ボタンは親指の腹でまっすぐ押し込んでください。

⑭ダイアル表示が「0」になるまで注入ボタンを押す



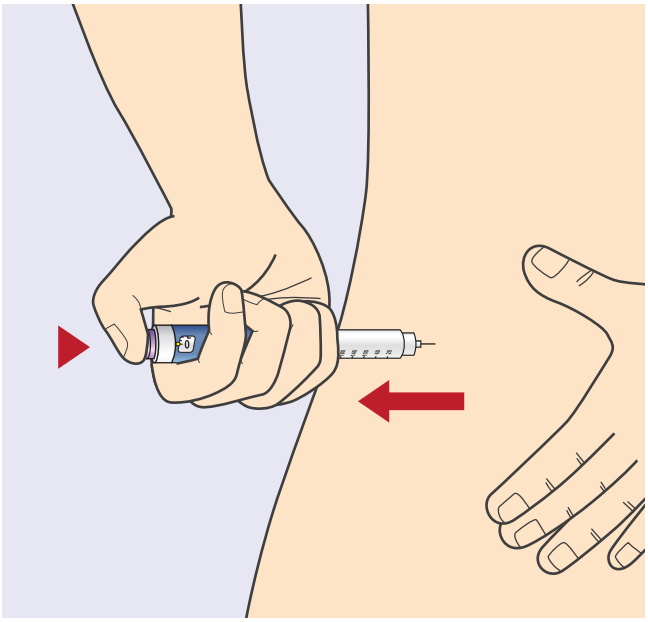
- 注入ボタンを最後まで押し込み、ダイアル表示が「0」に戻ったことを確認してください。

⑮ 注入ボタンを押し込んだまま10秒以上数える



- 注入ボタンを押し込んだままの状態で10秒以上数えてください。

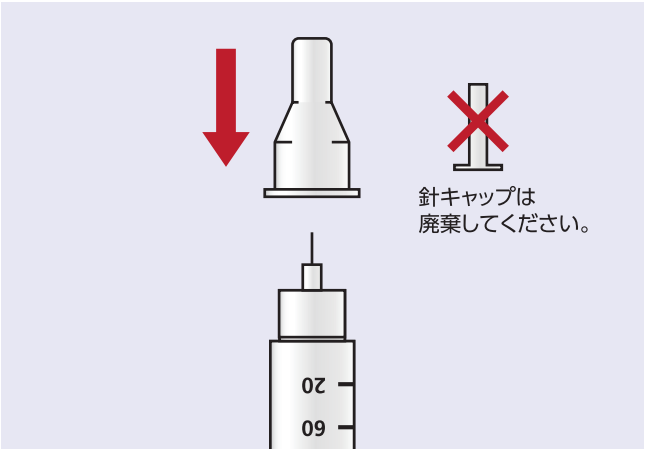
⑯ 針を抜く



- 注入ボタンを押し込んだまま針を抜いてください。注入ボタンを離して針を抜くと、カートリッジ内に血液が逆流する場合があります。

5. 注射針の取り外し

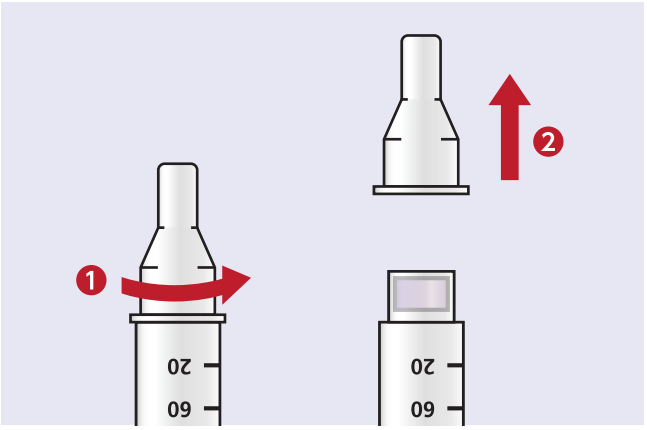
⑰ 針ケースを付ける



- 針先に注意して、注射針に針ケースをまっすぐ取り付けてください。
- 針キャップは絶対に再装着しないでください。

⑱ 注射針を取り外す

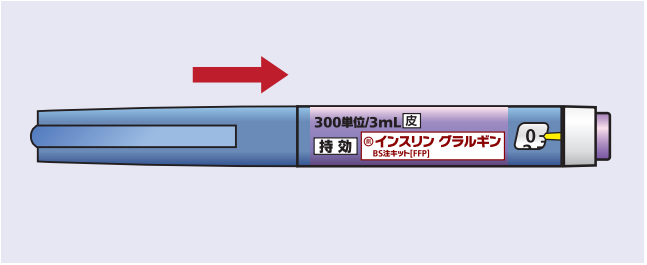
※注射針は毎回、必ず取り外してください。



- 針ケースごと注射針を反時計回りに回し❶、まっすぐ引いて❷取り外してください。

※廃棄方法は医療機関の指示に従ってください。

⑲ キャップを取り付け、次回の注射まで保管する



- 本剤にキャップを取り付け、次回の注射時まで室温保管(30℃以下)してください。

低血糖とその対処法

低血糖とは、血液中のブドウ糖濃度が低下した状態です。
ご自分の症状を知って、予防・対処法は主治医の指示に従ってください。

「低血糖が起きやすいとき」

- インスリンや飲み薬の種類または量を誤ったとき。
- 食事の内容が変わったり、摂取時間が遅れたり、いつもより量が少ないとき。
- いつもより激しい運動や長時間運動したとき、など。

「低血糖の症状」

- 冷や汗／動悸／手のふるえ／不安感／頭痛／眼がかすむ／意識がもうろうとする　など
- 低血糖であらわれる症状は患者さんによって異なります。

「低血糖の対処法」

- ただちにブドウ糖（10グラム程度）や糖分を含んだ飲み物を摂ってください※。
- 上記の対処法を行っても症状が続く場合は、もう一度同じ量を摂ってください。それでも症状が改善しない場合や意識レベルが低下した場合は医療機関を受診してください。
- すぐに低血糖に対処できるよう、ブドウ糖や砂糖類を常に持ち歩くようにしてください。

※α-グルコシダーゼ阻害薬（アカルボース、ボグリボース、ミグリトール）を併用服用している場合は、必ずブドウ糖（10グラム程度）を摂取してください。

保管およびお手入れ

「保管」

- 未使用の本剤は、冷蔵庫（2～8℃）で保管し、凍結させないでください。
- 使用中の本剤は、室温保管（30℃以下）してください。
- 次のような場所は避けてください。
  - ①直射日光が当たる場所
  - ②極端に低温、または高温になる場所
  - ③ほこりやごみが付着しやすい場所
  - ④汚れやすい場所
- 使い始めて4週間を過ぎた本剤は使用しないでください。

「お手入れ」

- 汚れは、よく水をしぼった布で拭いてください。
- 水につけたり、洗ったり、油をさしたりしないでください。
- 注入器（特に透明プラスチック部分）を消毒用アルコール綿で拭かないでください。

起こりやすいトラブルとその対処法

トラブル	原因	対処法
注射針が取り付けられない。	注射針の内針※が曲がっている可能性があります。	新しい注射針を正しく取り付けてください。
インスリンカートリッジのゴム栓部が異常に膨らんでいる。	注射針を付けずに、注入ボタンを押していた可能性があります。	注射針を正しく取り付け、空打ちで針先からインスリンが出ることを確認してください。
単位設定ダイアルが動かしにくい。	注射針を取り付けずに単位設定している可能性があります。	注射針を正しく取り付け、空打ちで針先からインスリンが出ることを確認してください。
	インスリンカートリッジ内のインスリンが設定量に足りていない可能性があります。	本剤は、残量以上の単位を設定することができません。残量が必要な単位より少ない場合は、中面⓫を参照してください。
	単位設定ダイアルに汚れが付いている可能性があります。	汚れた注入器は使用せず、主治医に相談してください。
注入ボタンが押しにくい/押せない。	注入ボタンを斜めから押している可能性があります。	注入ボタンは上からまっすぐ押し込んでください。
	注射針が詰まったり、曲がっている可能性があります。	新しい注射針に交換して正しく取り付けてください。
インスリンが出ない。	注射針が詰まったり、曲がっている可能性があります。	新しい注射針に交換して正しく取り付けてください。
	インスリンカートリッジ内に気泡が入っている可能性があります。	気泡がなくなり、インスリンが出てくるまで空打ちを繰り返してください。(空打ちをしても残る小さな気泡は影響はありません)
抜針した時に、針先からインスリンが漏れる。	注射針を抜くタイミングが早すぎた可能性があります。	注射後は、注入ボタンを押し込んだまま10秒以上待ってから注射針を抜いてください。
インスリンカートリッジ内に気泡が多い。	注射針を付けたまま保管している可能性があります。	注射が終わったら、毎回、必ず注射針を取り外してください。

※ 内針：ゴム栓に刺さる針部分の名称。

● 体の調子がいつもと違うことに気がついたら、すぐに主治医にご相談ください。
● 注入器の破損または異常に気づいた場合は、主治医にご相談いただき、新しい注入器と交換してください。

製造販売元
富士フイルム富山化学株式会社

プロモーション提携
株式会社三和化学研究所

2024年2月改訂
IGL-002 A00658 SG0224